

「長崎高教組組織建設3か年計画」総目標達成のための全県会議

「3か年計画」をすべての組合員で共有し、長崎高教組を強く、大きくして、教職員の生活と教育を守り、伸ばしましょう

4月1日、年度初め恒例の全県分会長・支部代表者会を、組織強化・拡大に特化して『3か年計画』総目標達成のための全県会議と銘打って開催しました。今年度は「長崎高教組組織建設3か年（2015～2017年度）計画」の完成年度であり、長崎高教組の未来を占う大事な一年となることを分会長・支部代表者で共有し、すべての組合員に浸透させる意気込みで開催しました。全体会と懇親会に43人が参加しました。



発行 長崎市中川2丁目2番5号 長崎高教組会館 長崎県高等学校教職員組合 (095)-827-5882 FAX (095)-826-2976 編集責任者 小田 誠 購読料 一部10円 組合員は組合費に含む メールアドレス naga-kks@fsinet.or.jp

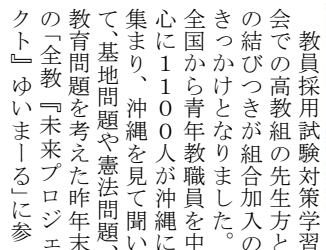
青年教職員と職場からの発言

まず、本部から「3か年計画」策定の意義と目標、「3か年計画」の総目標をあらためて確認したうえで、2年目のとりくみを総括し、完成年度のとりくみを提起しました。



砂田先生

加して全国の青年教職員と交流し活動を知り、さまざまなことを考えるようになりました。



中鋪先生

民間企業に勤めているときに高教組の教員採用試験対策学習会と出会い、アドバイスを受けたことから高教組とのつながりができました。

離島は若い先生方が多く、疑問や悩みなどを抱えている先生の相談役を担っています。自分も社会保険制度や勤務時間につ



枅本先生

講師として長年学校での勤務していましたが、組合のことはほとんど知りませんでした。定時制高校にお世話になっているとき、さまざまなことで組合の先生に助けられました。

3月末に長崎高教組・香川県教組青年部学習交流集会に参加する機会があり、香川県教組の青年と交流し、高校以外の先生方の考えを聞くことができ、違う視点を持ち、交友関係が広がりました。



石橋先生

3月に定年退職になりました。ここ数年で5人に加わってしまいました。自分の周りに組合員が少なくなってきたことに危機感を感じて、組合員を増やさなければいけないと思っ



全教共済春募集 5月末まで 新採者など若手教職員に勧めましょう

「声かけと対話」 ワークショップ1 昨年度に引き続き、参加者自身が討論に加わり、実際に体験するなどの学びがありました。

「今すぐ出来る歓迎、勧誘活動」 ワークショップ2 今すぐ出来る歓迎、勧誘活動」をテーマで行いました。

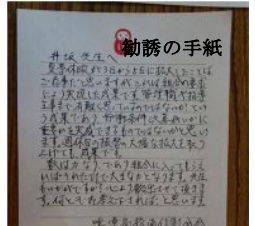
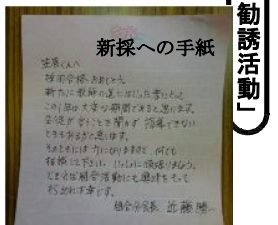
「声かけと対話」をテーマに、執行委員2人による、声かけ資料を使ったワークショップを実施しました。

「今すぐ出来る歓迎、勧誘活動」 ワークショップ2は、グループ内で「心や支部で声かけ対象者を具体的に挙げてもらい、その対象者宛てに、歓迎や組合勧誘のメッセージが手紙を作成してもらいました。

⑥ 教員採用試験の前に決起集会をしてもらった。新しい職場に入るとき誰でも期待と同時に不安があるものです。歓迎さ



も後に届きました。



夜は交流会で「元気と勇気を満タンに」 夜は、会場を「ホテルセンリユウ」に移し、交流会を行い、楽しいひとときを過ごすとともに、各支部からの報告をうけて、あらためて今年一年、精一杯やろうと決意を新たにしました。

勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正

介護休暇の分割取得や30分単位の「介護時間」の取得等が可能に

のま立す正条休員認容県して措にに休介交
となし学るに例暇ののした高具委いう置準につ暇護涉
とお内た校通つ等勤した高具委いう置準につ暇護涉
り容はに知てのに務上教体的は4月17日、秋の
で改発をこと一部時間、職確内17日、秋の
す別正出各と部る、職確内17日、秋の
。掲のし県題改る、職確内17日、秋の

＜育児や介護にかかわる休暇制度の改善の主な内容＞

- 1 介護休暇の分割取得
これまでの取得期間は、連続する6ヶ月以内となっていました...
2 「介護時間」の新設
連続する3年の期間内で、介護のために1日2時間(30分単位)まで無給休暇をとることができるようになります...
3 短期介護休暇の取得要件の緩和
介護の対象が祖父母・孫・兄弟姉妹等の場合は、同居が要件とされていましたが、同居の要件が撤廃されました。
4 男性の育児参加のための休暇の取得期間の拡大
出産予定日の「6週間前から」が「8週間前から」に拡大されました。

※施行日はいずれも2017年4月1日

労働者の祭典メーデーに集結しましょう

は、5月1日はメーデーです。1986年5月1日、長時間労働に苦しめられた労働者が、リカの労働者が、息に8時間、自分が休みたいことに8時間「仕事に8時間、自分が休みたいことに8時間...」

- 長崎県各地区メーデー実施予定
★五島地区メーデー (集会・デモ行進)
日時 4月28日(金) 11:00~12:00
場所 福江文化会館前(屋外開催・デモ行進)
★長崎県メーデー (集会・デモ行進)
日時 5月1日(月) 9:45~(パレードは11:10~)
場所 魚の町公園(長崎市民会館前)
★県北(佐世保)地区メーデー (集会・デモ行進)
日時 5月1日(月) 18:00~19:00
場所 島瀬公園(集会・デモ行進)
★大村地区メーデー集会
日時 5月1日(月) 18:00~20:00
場所 大村市コミュニティセンター 2F
★諫早地区メーデー集会
日時 5月1日(月) 18:00~20:00
場所 諫早市社会福祉協議会(新道町)

《全県会議 資料》

「長崎高教組組織建設3か年(2015年度~2017年度)計画」について(1)「3か年計画」策定の意義と目標

1) 長崎高教組、組合員が果たしている役割と現状
子どもと教育、そして教職員の生活と権利を守るため長崎高教組、組合員は奮闘し続けています。公立高校や障害児学校の子どもの学習権、教職員の権利、給与、勤務条件等の改善について、県教育委員会と直接交渉できるのは長崎高教組だけです...
2) 組合員拡大の必要性と高教組運動の継承
教職員が個々に声を上げて、県教委にも、県民にも届かず、要求は実現できません。公立高校や障害児学校の子どもの権利や教職員の願いを実現するためには、長崎高教組に結集して、要求をまとめ、整理し、突きつけることが必要です...

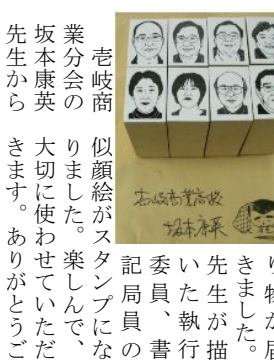
(2)「3か年計画」の総目標

- 1) 高教組運動を発展させていくために、現勢回復から増勢に「3か年計画」の意義と目標をすべての組合員で共有し、「明るく、気軽にそして気長に」声かけ対話運動をすべての組合員で展開し、すべての支部・分会が「減らさず増やす」「組織の1割拡大」「すべての職場に分会の確立」を実現します。
2) 高教組運動を継承していくために、青年部の復活
組織の活性化とともに、運動の継承のため青年部役員体制を再建し、青年部を復活させます。そのために、新規採用教職員や青年教職員の新加入、臨時・非常勤教職員の新加入を実現します。
3) 長崎高教組と長共済の一体化にもとづき総合共済1,000人加入達成「あなたを一人にさせません」というスローガンのもと、教職員の助け合いの共済運動をすべての組合員で展開します。

(3)「3か年計画」完成年度のとりくみ

- 1) とりくみの基本的な考え方
①人と人の「つながり」を大切に、「声かけ対話の総当たり運動」を
②集まることを大切に、「集まれば元気、語りあえば勇気」の実践
③教職員、子ども、父母の要求に根ざした、見える組合活動
④全教共済拡大と結びついた組織拡大
2) 具体的なとりくみ
①青年部再建集會を8月、夏の教研とリンクして開催します。
②青年部主催の学習会や集會を開催します。
③教員採用試験対策学習会を本部、支部、分会で開催します。
④9月開催の全教「職場活動の活性化、職場の拡大・強化をめざす全国交流集會」に青年教職員の参加と報告を実現します。

嬉しい貝曾り物



4月の新加入5人
4/20現在
「スタートダッシュ春の陣I」よい形でスタートしました。勢いに乗って行きましょう。

WE LOVE日本国憲法ながさき集會 ~平和といのちと人権と~

5月3日(水・憲法記念日) 13:30~
長崎県勤労福祉会館 2F講堂

- 講演「こころとアタマと憲法」
講師/ 渡邊 弘さん
(鹿児島大学教育センター准教授)
●アイラブ日本国憲法「リレートーク」
●集會アピール
●ピース9ウォーク
15:30~16:00
会場→中島川沿い→観光通りアーケード→ハマクロス前→鉄橋
○主催 ながさき9条フェスタ実行委員会
安保法制廃止と立憲主義の回復を求めるながさき市民連合